

典礼のしおり

o Domingo N.º 43

PANIB 発行 20-10-2024

年間第二十九主日

主イエスの受難と復活の感謝の祭儀を始めましょう。

イエス・キリストが人類の為に命を捧げられたことは、良い知らせであるにも拘らずまだ多くの人に述べ伝えられていません。今日の祭儀は、社会の論理と全く異なる、キリストの奉仕の道をわたしたちにしめしています。この宣教の日にあたり、ブラジル全教会と心を合わせて祈りましょう。今年度の宣教運動のテーマ。“行つて全ての人を主の宴会に招きましよう”。

入祭唱

神よ、あなたに叫ぶわたしにこたえ、耳を傾けて願いを聞いてください。ひとみのようにわたしを守り、翼のかげに隠してください。

栄光の賛歌

集会祈願

喜びの源である父よ、あなたに感謝をささげるために、わたしたちはここに集まっています。キリストの復活を信じるわたしたちが、日々の仕事を通して神の国のあかしとなることができよう。聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによつて。アーメン。

※ 解説

イエスは自分の命を投げうって、人類に仕えるためにお出でになりました。聖書は「苦しむ僕」の姿を私たちに示しながら、貧しい人々への忠実な、兄弟的な奉仕に私たちを招いています。

第一朗読

イザヤの預言 (イザヤ 53・10-11)

病に苦しむこの人を打ち砕こうと主は望まれ
彼は自らを償いの献げ物とした。
彼は、子孫が未永く続くのを見る。

主の望まれることは

彼の手によって成し遂げられる。

彼は自らの苦しみの実りを見、それを知って満足する。

わたしの僕は、多くの人が正しい者とされるために

彼らの罪を自ら負った。

答唱詩編 ○典 148〇2 ○3 ○5

(詩編 96・3+4、7+8、9+13)

先・神の注がれる目は、神をおそれる者に、

神の愛に希望をおく者の上に。

神のことばは正しく、

そのわざには偽りが無い。

神は正義と公平を愛し、

いつくしみは地に満ちている。

先・神の注がれる目は、神をおそれる者に、

神の愛に希望をおく者の上に。

神はその住まいから、

地に住むすべての人に目を注がれる。

神はひとりひとりの心を造り、

そのわざを見抜かれる。

全・神の注がれる目は、神をおそれる者に、

神の愛に希望をおく者の上に。

神は盾、神は救い、

わたしたちは神を待ち望む。

心は神のうちにあって喜び、

尊いその名により頼む。

全・神の注がれる目は、神をおそれる者に、

神の愛に希望をおく者の上に。

ヘブライ人への手紙 (ヘブライ 4・14―16)

〔皆さん、〕わたしたちには、もろもろの天を通過された偉大な大祭司、神の子イエスが与えられているのですから、わたしたちの公に言い表している信仰をしっかりと保とうではありませんか。この大祭司は、わたしたちの弱さに同情できない方ではなく、罪を犯されなかったが、あらゆる点において、わたしたちと同様に試練に遭われたのです。だから、憐れみを受け、恵みにあずかって、時宜にかなった助けをいただくため

に、大胆だいたんに恵みの座に近づこうではありませんか。

アレルヤ唱

アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。

人の子が来たのは仕えるため、多くの人のあがないとして自分のいのちを与えるため。

アレルヤ、アレルヤアレルヤ。

マルコによる福音

(マルコ 10・35—45、または 10・42—45)

「そのとき、」

《ゼベダイの子ヤコブとヨハネが進み出て、イエスに言った。「先生、願ねがいすることをかなえていただきたいのですが。」イエスが、「何をしてほしいのか」と言われると、二人は言った。「栄光をお受けになるとき、わたしどもわたしたちの一人をあなたの右に、もう一人を左に座らせてください。」イエスは言われた。「あなたがたは、自分が何を願ねがっているか、分かっているか。このわたしが飲む杯さかずきを飲み、このわたしが受ける洗礼を受けられることができるか。」彼らが、「できません」と言うのと、イエスは言われた。「確かに、あなたがたはわたしが飲む杯さかずきを飲み、わたしが受ける洗礼を受けることにな

る。しかし、わたしの右や左にだれが座すわるかは、わたしの決めることではない。それは、定められた人々に許されるのだ。」ほかの十人の者はこれを聞いて、ヤコブとヨハネのことで腹はらを立て始めた。そこで、《イエスは一同いっとう（短い形かたちを朗読ろうどくする場合、「十二人」）を呼び寄せて言われた。「あなたがたも知っているように、異邦人いほうじんの間では、支配者あいたたと見なされている人々が民を支配し、偉い人えらひたちが権力けんりきを振ふるっている。しかし、あなたがたの間では、そうではない。あなたがたの中で偉くなりたいたい者は、皆に仕える者になり、いちばん上いちばんうへになりたい者は、すべての人の僕しもべにならなさい。人の子は仕えられるためではなく仕えるために、また、多くの人の身代金みしろきんとして自分の命いのちを献ささげるために来たのである。」

信仰宣言

共同祈願

司き・兄弟姉妹きょうだいしまいのみなさん、主しゅイエスを証あかしするために、派遣はけんされた私わたしたちが、喜よろこんで奉仕ほうしすることが出来るできように祈いのりましょう。

全・私達を慈しみと希望の宣教者にしてください。

1・キリストの刺しぬかれたわき腹から生まれた教会が、人びとにキリストの慈しみと愛をもたらすことが出来ますように主に祈りましょう。

2・公共機関の治世者が、困窮と社会から見捨てられた人々への応対を優先し、その必要性を満たすことが出来ますように、主に祈りましょう。

3・宣教活動に携わっている宣教師たちが、福音の忠実な証し人となり、全ての人が、御国の晩餐に参加できるように、導くことが出来ますように、主に祈りましょう。

4・主・キリストのみ名によって参加している私達が、世俗的精神を避け、貧しい人を優先するキリスト教的精神をもって奉仕することが出来ますように、主に祈りましょう。

司・宣教の月の祈りを一緒に唱えましょう。

1・全人類の父なる神よ、聖霊の賜物を注がれた私たちキリスト者が、あなたの使命に協力し、地の果てに至るまで主キリストの証し、緊急性と尊敬と優しさをもって、御国の福音を述べ伝えることが出来ますように。

2・主よ、貴方の「行きなさい。」との命令を受け入れるために、私達の耳を開いてください。あなたの御子の祝宴に全ての人を招くために、わたしたちの目と口を開いてください。

全・私達の教会が、シノドスの精神を持つ、希望の巡礼者となり、人びとの間に友愛と連帯の橋を架けることが出来ますように、福音宣教の保護者である暁の星なるマリア、私達の為にお祈りください。アーメン

奉納祈願 万物の造り主である神よ、ふさわしい心で感謝の典礼を行うことができるよう、恵みを注いで

ください。わたしたちがこの秘跡によって清められ、みこころにかなうものとなりますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

拝領祈願 いのちの源である神よ、秘跡にあずかっ

たわたしたちを強めてください。人生の旅路を歩む力を受け、あなたの国の希望に励まされますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。